

## きほく川柳会

あの人には嘘をつかれて淋しいよ  
嘘かくす嘘を重ねて崖つ縁  
和やかな顔では言えぬ嘘一つ  
咳一つ噂の人が来た合図  
心機一転胸に合団の鐘鳴らす  
羊水の中で合団をする未来  
灯台の合団は海をねむらせる  
咲き満ちた桜ピンクで空を塗る  
今ピンクやがて眞赤に燃える恋  
初孫ヘビンクの靴を老夫婦  
赤ちゃんの初着やさしいピンク色  
赤ちゃんのベットすやすやピンク色  
新婚は会話も風もみなピンク  
小細工は嘘と見破る妻の勘  
以心伝心合団はいらぬ恋の道  
借りる方も断る方も嘘っぱち

## ひよし川柳会

さて何をして暮らそうか今日も雨  
団塊もさて今日からは一人旅  
さてなんばやろうか孫の肩叩き  
さて明日へ夢をつないで翔ぶつもり  
山海の珍味に勝る山の飯  
一言が山を動かすかも知れず  
深々と長いおじぎで神だのみ  
幾つもの山越えて来た人生路  
活火山抱いたまんまの火の女  
露の葉で飲む山水のまろやかさ  
見守ってくれて満足千の風  
春一番花粉が目鼻おびやかす  
新客へ桜茶を出す嬉しい日  
幾山河越えた夫婦の皺の数

柳本	勝美
松岡	
西田	正志
畠山	千歳
川添	忠昭
清家	厚美
芝	智恵子
宮本	ヨリヲ
水野	貞子
宇津本	アヤ子
熊本	中心
林	久美
上田	タケミ
山本	雅之
小越	安隆
栗木	
一郎	

## 大きくなったら

## 三島小学校

